

令和7年度

事業報告

事業報告の附属明細書

公益財団法人おかや文化振興事業団

令和7年度 事業報告
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

概 要

令和7年度は、岡谷市から5年間の指定管理を受けた最終年として、管理運営を委託されたカノラホール、イルフ童画館、都市公園の3つの施設業務と国際交流センターの運営により、定款に掲げる「優れた芸術文化の提供、創造、発信や緑化の促進及び各種国際交流に関する事業等を行い、もって岡谷市の教育文化の振興と福祉の増進を図るとともに、快適なまちづくりに寄与する」ことを目的として各種事業に取り組みました。

主な事業としては、カノラホールでは、優れた舞台芸術の鑑賞の場・文化創造の場の提供として、「カノラ探偵事務所クラシック探訪」、「新日本フィルハーモニー交響楽団公演」、「第13回カノラ寄席」、「TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット」、「HY25周年アニバーサリーツアー公演」、「カノラ・ウィークエンド・コンサート」、「松浦航大×よよよちゃん歌まねライブ」、「クレイジーケンバンドライブ」、「フォレストコンサート」など、多くの事業を実施しました。また、「新日本フィルハーモニー交響楽団公演」に先駆け、地元中学生の吹奏楽部員を対象に楽団員が指導する「楽器クリニック」を開催し、地域の音楽文化を担う次世代の育成に繋がりました。

イルフ童画館では、芸術家 武井武雄を発信する文化・教育施設として、「童画と童話」、「詩と絵」、「武井武雄が生み出したキャラクターたち」などの収蔵作品展のほか、企画展として「出久根育展 チェコからの風 静寂のあと、光のあさ」、「金子みすゞの詩100年の時を越えて」、「武井武雄がつくった組織と仲間たち展」、「コウペンちゃん展」、「生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～」を開催しました。また、昨年度より開催している武井武雄生誕130年全国巡回展を福島県の郡山市立美術館にて開催したほか、今回で13回目となる武井武雄記念日本童画大賞をタブロー部門、絵本部門、こども絵本部門の3部門で実施しました。

施設管理担当では、鳥居平やまびこ公園の豊かな自然と眺望を活かした「やまびこ夜景コンサート」、「やまびこ草木染め教室」、「やまびこ秋の収穫祭」などを開催するとともに「プリンス&スカイラインミュージアム」の運営を行い、世代を問わず多くの皆様にお楽しみいただきました。また、緑化促進・街路樹管理、スポーツ・遊具施設等の適切な管理運営、より安全で快適に利用していただくための改修や整備などに積極的に取り組み、利用者のサービス向上を図ったほか、岡谷湖畔公園では、トイレや植栽・芝生等の適正管理、蚕糸公園では、旧岡谷市役所庁舎の外観や緑のオープンスペースを活かした魅力ある公園として適正管理に努めました。

国際交流センターでは、地域の国際化の進展に伴う多文化共生社会の構築をめざして、岡谷市からの受託に基づき、国際理解推進事業、外国人生活支援事業、窓口相談・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業、姉妹都市高校生生活体験受入事業、英語スピーチコンテスト事業などを実施しました。このほか、姉妹都市提携60周年記念事業として、マウント・ブレザント市から訪問者を受入れ、調印式や市内観光をしながら両市の友好を深めました。

財務面では、令和7年4月からの「公益法人制度改革」により、5年間の中期的期間で収支均衡を図る「中期的収支均衡」が求められる公益目的事業会計は、1,056,058円の赤字となりました。

事業団全体の決算は、計画では4,237,000円の赤字を見込むなか、加えて都市公園に係る固定資産を岡谷市に寄附したことによる、固定資産売却除却損4,293,484円を計上したものの、869,561円の赤字に済みました。また、今後の周年事業に係る費用の支出などに備え、公益充実資金へ200万円を積み立てました。

(文化会館)

令和7年度は、地域の文化拠点としての役割を果たすべく積極的に自主事業、貸し館事業、育成事業に取り組み、22事業を実施することができました。

独自企画事業では、音楽評論家の真嶋雄大氏がプロデュースする、テーマとなる国を設定して音楽文化を楽しく掘り下げる新シリーズ、「カノラ探偵事務所クラシック探訪」の第2弾を実施しました。今回は「フランス編」とし、芸術の都パリで花開いた様々な音楽文化を一流の演奏家の演奏を交えながら真嶋氏が平明に解説し、お客様に楽しんでいただきました。また、使用した楽器の構造なども分かりやすく解説し、楽器の仕組みが理解できて良かったという多くの意見が寄せられました。

(公財)日本交響楽振興財団との共催で競輪の補助を受け、公演料などが安価に設定された「新日本フィルハーモニー交響楽団公演」を実施し、地方では鑑賞機会が限られているプロフェッショナルのオーケストラ公演を安価なチケット価格で提供することが出来ました。指揮者にはメディアでも知られた角田鋼亮、ソリストには人気実力ともトップクラスのピアニスト松田華音を迎え、プログラムは一般にも良く知られたラフマニノフ、ドヴォルザークなどの名曲が演奏されました。来場者は1,143人を数え、記録のあるこの10年の同楽団公演で最多の入場者数を記録しました。また、本公演に先駆け地元中学生の吹奏楽部員を対象に楽団員が指導する「楽器クリニック」を開催し、フルート、クラリネットなどの7クラスに39名の生徒が参加し、「教わったことを今後の部活動に活かしたい」など多くの感想が寄せられ、地域の音楽文化を担う次世代の育成に繋がる有意義な取り組みとなりました。

伝統芸能文化を届けることを目的とした「第13回カノラ寄席」を実施しました。演者には戦後最年少真打昇進の柳家花緑に、16人抜きの抜擢昇進の三遊亭わん丈と若くして才能を認められた真打2人を中心としたメンバーが歳末に笑いを届けました。演者それぞれが得意の噺を披露し、トリは花緑師匠の「竹の水仙」で落語界の正統派スーパースターをお客様が十分堪能できた公演となりました。

そのほか、やまびこ公園を会場に「やまびこ夜景コンサート」を2回実施し、当事業団内での施設連携を図ることにより、より幅広く鑑賞の機会を提供し、文化振興の活性化に繋げることができました。

主催公演事業では、おかや音楽協会「すわびとオペラ旅」との共催で「0歳からのコンサート オペラ『魔笛』」を実施しました。敷居が高いと思われがちなオペラを気軽に楽しんで頂けることを目的とし、小さな子供にも楽しんで貰えるようモーツァルトのオペラ「魔笛」をオリジナルの企画と演出を加えて上演されました。家族連れなどで会場は満席となり、愉快的なキャラクターの登場や生音の演奏に子供たちも魅入っていました。オペラは子供たちの五感や想像力を刺激するコンテンツであることが再認識でき、子どもの心の健全な育成に資する意義のある取り組みとなりました。

市民から開催要望の多い「TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット」を昼夜2公演で実施し、前半は古澤氏と繋がり深いロベルト・デイ・マリーノの新作、後半には本格的な弦楽四重奏を演奏しました。古澤氏の根強いファンの存在に加え、進行役であるTAIRIK氏の人気と楽しいトークにより多くの来場者が楽しまれ、満足のいくコンサートとなりました。

人気グループ「HY」の25周年アニバーサリーツアー公演を民間プロモーターとの共催で実施しました。チケットは早々に完売し改めて人気の高さをうかがわせました。

カノラ・ウィークエンド・コンサートとして2公演実施しました。1回目は人気、実力ともトップクラスのギタリスト鈴木大介のギターリサイタルを実施しました。著名な演奏家だけあってチケットは発売から2か月で完売し、その後もチケットを求める問い合わせが相次ぎ、注目の高さをうかがわせました。演奏はギター定番曲など鈴木氏の卓越した技術と音楽性が余すことなく披露され、観客を魅了しました。

2回目は「南風の誘い」と称して奄美・沖縄の民謡コンサートを実施しました。それぞれの島出身の演者4人が裏声を巧みに駆使しながら歌い上げる奄美民謡と、独特のリズムと音階で歌い上げる沖縄民謡に触れていただく企画で、満席の入りとなりました。お客様の中に沖縄出身者の方も複数おり、演奏に合わせた指笛や踊りが観客席で起こるなど、にぎやかで楽しいコンサートとなりました。

若年層をメインターゲットとする公演の一つとして、ものまね番組やYouTubeでも人気を博している“歌まね”のアーティスト、松浦航大と「よよよちゃん」によるライブを実施しました。チケットはオンライン販売を中心に順調に伸び続け、演奏当日前に完売となりました。公演当日は大変な盛り上がりを見せ、盛況なコンサートとなりました。

「佐藤俊介（ヴァイオリン）&スーアン・チャイ（ピアノ） ベートーベン ヴァイオ

リンソナタ全曲演奏会」を2日間かけて全3公演を実施しました。世界的演奏家が2名ベートーベンのヴァイオリンソナタを全曲一挙に演奏する企画はクラシックファンにとって垂涎のプログラムであり、東京と当館の2か所だけの希少なコンサートでしたが、集客は期待ほどではない状況でした。しかしながら演奏は素晴らしくお客様は満足された様子がアンケートにも反映されていました。

横山剣が率いる人気バンド「クレージーケンバンド」のライブをポピュラー公演の目玉として実施しました。休憩なしの公演でしたがメンバーは最後までパワフルで熱いパフォーマンスを披露し、客席と一体となって大いに盛り上がりました。お客様からはメンバーへの賛辞やパフォーマンスの高さへの驚きの声が多く寄せられました。

信濃毎日新聞社との共催で「Heartfelt Concert with 島袋寛子」を実施しました。元SPEEDのメンバーである島袋寛子と音楽家の谷真人氏が率いるアンサンブルによるコンサートでしたが、当時国民的人気グループであったSPEEDの往年のファンなどへの訴求効果を期待しましたが、思うほどではありませんでした。しかしながら信濃毎日新聞社の依頼で、カノラ少年少女合唱団との共演が実現し、共演した子供たちにとって大変有意義な経験となりました。

人気アーティストであるチェロの伊藤悠貴、ピアノの金子三勇士の「デュオリサイタル」を実施しました。伊藤悠貴の無伴奏チェロ組曲の重厚で聴きごたえのある演奏や、金子三勇士の確かな技巧で奏でるピアノも素晴らしく、お客様の心をつかんでいました。また、曲間のMCでは、ユーモアを交えた語りと演奏曲の解説もあり、楽しい雰囲気の中、お客様にとって満足のいくコンサートとなりました。

民間プロモーターとの共催で、BS日テレの「BS日本・こころの歌」でおなじみのフォレストコンサートを実施しました。美しい日本の歌や世界の名曲などを歌い継ぐコーラスグループだけに比較的年齢層が高い世代に人気を誇っており、2階席までほぼ埋まる盛況なコンサートとなりました。

「第33回LCVカノラこどものためのコンサート」を実施しました。入場無料で対象年齢は未就学児から小中学生の親子、チケットはLCVにはがきで申し込む方法で、応募者多数により抽選となりました。演目は過去にも公演実績があるズーラシアンブラスが出演する「音楽の絵本」公演、親子で満席となり、演者の動物たちと子供たちが掛け合いながら進行する演出で、会場は大いに盛り上がりました。

施設管理運営事業では、独自企画事業及び主催公演事業の安定的な継続と公益目的使用に対する貸し出しのため、施設、設備の良好な維持管理に努めました。

建屋、外構関係では、日常点検に加え、経年劣化によるテラスのタイル、外階段の壁の剥離に対する修繕工事を実施し、来館者の安全安心を担保する環境整備に努め、設備関係では、定期点検に加え、会議室、事務室の空調設備の修繕工事を実施しました。また、大ホールのピアノ庫とアンプ室の温度、湿度調整の必要から、市によりエアコン設置工事が実施されました。舞台設備保守では、舞台照明の修繕、緞帳のほつれ修繕、音響調整卓の修繕などを実施し、快適な使用環境の整備に努めました。防災関係では、不

測の災害発生に備えて、イベント時を想定した来場者の避難誘導や初期対応の習得などを目的とした消防訓練を春と秋の2回実施しました。

育成事業では、カノラータ・オーケストラが第28回(夏季)、第29回(冬季)と2回の定期演奏会を開催し、ドヴォルザークやチャイコフスキーなどの名曲を演奏し、観客の皆様への感動を呼びました。カノラ少年少女合唱団は定期演奏会を実施し、多くの観客の皆様が鑑賞され、舞台側と観客の皆様が一つになった楽しい演奏会となりました。また、ロビーを活用したスプリングコンサートを実施し、次代を担う人材育成に寄与することができました。

貸し館事業では、前年度と比較し使用件数はほぼ同数でしたが、館内入場者数の合計は伸び、9万人を超える人数となりました。

令和7年度はこれまで培ってきたノウハウや実力を活かして予定された事業を実施することができました。これらの活動により地域の芸術文化の振興に大きく寄与することができました。

(童画美術館)

前年度2月22日より4月6日まで「日本童画大賞 受賞者展」を開催し、展示替えをはさみ、4月17日から6月16日まで「出久根育展 チェコからの風 静寂のあと、光のあさ」を開催しました。歴史あるブラティスラヴァ世界絵本原画展グランプリの『あめふらし』や東欧の民話を描いた作品、また、新作絵本『もりのあさ』の原画など、約200点の作品を通して、デビューから30年を迎えた出久根育の魅力を辿りました。展示以外にも出久根先生によるギャラリートークやワークショップも積極的に開催し、多くの方にご参加をいただきました。また、同時開催の収蔵作品展では「童画と童話」をテーマに、童話作家としての武井の側面にも触れた展示を実施しました。

6月26日から8月24日は「金子みすゞの詩 100年の時を越えて」を開催。「大漁」「私と小鳥と鈴と」などの詩作で広く知られる童謡詩人・金子みすゞ。彼女が情熱をそそいだ詩や童謡の世界を、実物の遺稿手帳や当時の資料で紐解くとともに、みすゞ直筆の詩や童謡、或いは絵本作家による原画などを通して、作品の魅力を紹介しました。会場内には直筆の詩を大きくプリントしたパネルが並び、1Fではみすゞの故郷・仙崎の風景を映像展示するなど工夫に富んだ構成で、改めて彼女が紡ぐ言葉の力を感じていただきました。同時開催の収蔵作品展では「詩と絵」をテーマに、北原白秋やまどみちおといった詩人たちと武井との関わりや、彼らの詩に寄せた武井の絵雑誌原画を展示し、企画展と合わせて、詩の世界をお楽しみいただきました。

8月30日から10月5日までは、「武井武雄がつくった組織と仲間たち展」と題し、創作活動のなかで志を共にする仲間たちと作り上げてきた組織に着目して展示を行いました。諏訪中学時代に立ち上げた西洋画の研究会「椰子の実会」の規定や、年賀状の交換会「榛の会」の年賀状などを通して、武井の作った組織と、その中で切磋琢磨し作

り上げた作品やその仲間たちの作品もご覧いただきました。武井の人柄や交流の様子に迫る展示に、来館者からは多くの好評の声をいただきました。また、「モーリス・センダック展」も同時開催し、世界的に活躍した絵本作家の、貴重な原画やリトグラフなどをご覧いただきました。

10月11日から11月17日は「コウペンちゃん展」を開催しました。コウペンちゃんとはイラストレーターるるてあ氏が描く、日常の些細なことまで肯定してくれるコウテイペンギンのキャラクターで、SNSに投稿したイラストから生まれ、今では書籍やアニメ、グッズなどでも大人気のキャラクターです。今回は150点を超える原画の展示やフォトスポットなどを設置し、コウペンちゃんの心あたたまる雰囲気を感じていただける展示となりました。同時開催の収蔵作品展では「武井武雄が生み出したキャラクターたち」と題し、「ラムラム王」をはじめ、「赤ノッポ青ノッポ」や「おぼけ」シリーズなど、武井が生み出した個性あふれるキャラクター達を紹介し、企画展に訪れた遠方からの来館者や、若年層などにも、武井の魅力に触れていただきました。

空調工事による臨時休館が明けた1月24日から3月31日まで「生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～」を開催しました。昨年度、目黒区美術館での開催を皮切りに、全国で開催をした巡回展のフィナーレとして、郷里・岡谷で展示を行いました。武井の画業をジャンルごとに紹介し、あわせて黒柳徹子氏と共著である『木にとまりたかった木のはなし』の原画も御覧いただきながら、二人の交流も紹介しました。また、エピローグとして、「武井武雄が思う平和とは」という1章を設け、武井の平和への思いをその作品から読み解き、今なお色あせない武井武雄の世界観をご堪能いただきました。遠方の巡回展に行くことのできなかつた岡谷の皆さまにも、改めて武井の多彩な仕事ぶりとその魅力をお楽しみいただけたと考えています。

外部での展示としては、昨年度より開催している全国巡回展、武井武雄展を4月19日から6月22日の会期で福島県の郡山市立美術館にて開催し、東北を中心とした多くの皆様に武井芸術の素晴らしさを感じていただくことが出来ました。

ビエンナーレで開催し、今回で第13回目となる武井武雄記念日本童画大賞は、引き続きタブロー部門、絵本部門、こども絵本部門の3部門で実施しました。今回はチラシの様式変更や、インターネット中心の宣伝に切り替えるなど変化を加え、結果として全国よりタブロー部門247点、絵本部門155点、こども絵本部門197点と、特に絵本部門、こども絵本部門では過去最多となる多数の応募をいただきました。スケジュールは1月15日に審査会、翌日に記者発表を行いました。2月14日に授賞式、また、2月15日～2月22日の間、受賞作品紹介展示を開催しました。

当館が最も推進していることのひとつに、地域振興、教育振興があり、岡谷市並びに諏訪地域の保育園、小中学校等との連携強化には特に力を注いでいます。前年度に続き、新しい展示が始まるごとに地域の保育園や小学校の児童に来館していただき、武井芸術の魅力や、美術を鑑賞する楽しさを学んでいただきました。また、市内中学校への講師派遣や岡谷市ものづくりフェアに関連したワークショップの開催など、幅広く活動しま

した。

また、前年度に引き続き、岡谷工業高校の生徒との共同制作も行いました。今年度は3名の生徒が当館を訪れて、気に入った作品をそれぞれアクリルスタンドに仕上げました。近年若者を中心に人気のアクリルスタンドですが、3名それぞれが工夫を凝らし、若者の感性で大胆にデザインされた商品は、より幅広い世代に武井をアピールできる作品に仕上がりました。

他にも当館主催のワークショップ、ギャラリートークをはじめ、地域に根差した活動を積極的に実施しました。

売店事業では、毎年制作している武井武雄カレンダーの制作や、お客様から要望が多かった衣類グッズの開発として、ラムラム王の刺繍ワッペンを施したTシャツを制作、発売しました。また、外部業者と協力し、武井武雄作品を用いた商品の開発と販路拡大も行いました。ミュージアムショップ以外では従来のオンライン販売に加え、郡山市立美術館で行われた巡回展や、諏訪湖SA(上)において武井グッズの委託販売を行い、多くの方の手に取っていただくことができました。今年度はこうした武井グッズの売上加え、「クーポンちゃん展」を中心に受託販売商品の売上が伸び、年間の総売上額は昨年度を上回る、19,195,069円を記録しました。

飲食事業のカフェラムラムでは、武井武雄をテーマにオリジナルメニューを開発・提供しました。書籍『ラムラム王』より、文中のシーンからイメージした商品「キラキララムラムソーダ」は、味に加えて写真映えする仕上がりで、好評をいただきました。また、空調工事による臨時休館中も平日のみ営業を行いました。ランチ限定の新メニュー開発など意欲的に取り組み、カフェのみの営業であっても一定の売上を上げることが出来ました。SNSでの宣伝や、内装の改良にも年間を通じて積極的に力を入れ、総売上額は1,962,941円を記録しました。

令和7年度の総入館者数は、前年度よりも開館日が13日少ない中で、20,441人を記録しました。これは前年度の19,404人を超え、有料入館者数、1日あたりの平均入館者数も増加しています。要因としては「クーポンちゃん展」など企画展目的の入館者もごさいますが、それ以上に昨年度から開催した全国巡回展で武井武雄に関心を持つ方が全国的に増えた結果だと当館では考えております。今後も武井の作品展示を更に充実させて、一層努力してまいります。

イルフ童画館は、岡谷市の誇る武井武雄という芸術家をより多くの方々に知っていただき、特に市民の皆様にも愛される文化・教育施設としての美術館をめざしています。その実現のためにもスタッフ一同さらなる研鑽を積んでまいります。

(施設管理担当)

鳥居平やまびこ公園、岡谷湖畔公園の管理に加え、令和5年6月より新たに蚕糸公園が加わり、3公園の管理の3年目となりました。鳥居平やまびこ公園は、昭和62

年の開園から今日まで約741万人の皆様にご利用されており、令和7年度の入園者数は、前年度より若干減の110,800人となりました。

鳥居平やまびこ公園の設置目的であります「子どもからお年寄りまで全ての人々が一緒に遊び楽しめるファミリーパーク」、「レクリエーション、運動とつどい、出会いの場」として、安全・快適にご利用いただけるよう園内の安全対策に万全を期した運営に努め、多くの事業で当初の計画を上回る実績を収めることができました。また、岡谷市の中心部にある蚕糸公園では、春から秋は色とりどりの草花、冬にはLEDによるイルミネーションを設置し、街なかの賑わいを創出しました。

令和7年度の主な改善等としましては、やまびこ公園では、レストラン自動ドアの修繕、溪流ひろばポンプ修繕、溪流ひろば水路修繕、園内枯れ木・支障木伐採、園内消火栓修繕、老朽化外灯撤去工事などを行い、より安全で快適な環境の整備に努めました。また、岡谷湖畔公園では、街路樹の剪定のほか、照明灯の修繕、ベンチの修繕、フラッシュバルブの取り換え、便器等の修繕やトイレ排水の詰まり修理などを実施し、環境整備に努めました。

緑化促進・街路樹管理事業では、水芭蕉園やしやくなげ園などの整備、園内の山野草の保護や花木の植付け、プランターの設置などをして、来園者に楽しく自然に接していただけるように努めました。また、植物園では、水仙、ハナビシソウ、カモミール、シャーレポピー、しゃくやくなどを栽培し、シーズンを通してお楽しみいただきました。このほか、岡谷市から10路線の植栽剪定を受託し、市内緑化環境の維持・向上に寄与したほか、きのこのホダ木や間伐材による薪などを安価に提供し好評を得ました。

イベント事業では、主要事業の「やまびこフェスティバル」が二日連続で荒天に見舞われ、中止を余儀なくされてしまい、大変残念でした。カノラホールとの共催事業であります「やまびこ夜景コンサート」は7月と8月に開催し、“眼下に広がる諏訪湖の夜景を見ながら気軽に生演奏を楽しむ”という、他では経験できない付加価値の高いコンサートを存分にお楽しみいただきました。「やまびこ草木染め教室」は、5月と10月の2回開催しました。専門家の指導のもと、松、ウワミズザクラ、栗などを染色原料としたストール染めを体験していただき好評を得ました。10月に開催した「やまびこ秋の収穫祭」では、あいにくの雨天での開催となりましたが、15組54人の親子に、公園内で栽培したサツマイモを焼き芋にするための準備「イモ巻き体験」や大根、白菜、長ネギなどの公園で育てた野菜を使用した豚汁、焼き芋をお楽しみいただき大変好評でした。

センターハウスイベント事業として運営している「プリンス&スカイラインミュージアム」は、歴代のスカイラインなど32台をはじめ、エンジン等の関連パーツ、パンフレット等の資料、ミニチュアカーなどの展示を行い好評でした。ミュージアムサポーターズクラブと協力し、パンフレットの配布、SNSによる情報発信、ホームページの充実などにより周知に努めた結果、入場者数は前年度比で若干減ったものの、

13, 774人と直近の10年では2番目の入場者数となりました。

スポーツ施設・遊具施設等管理事業では、サマーボブスレー、スポーツひろば、テニスコート、貸自転車などの市施設と、マレットゴルフ場、ディスクゴルフ場、バッテリーカー、おもしろ自転車、どんぐりポッポなどの自主事業施設を安全に楽しく利用できるように適切な管理運営を行いました。マレットゴルフ大会は、5月と9月の2回開催し、参加者総数は60人でした。

事務所横売店事業では、各種みやげ品や駄菓子、玩具などのほか、きのこ、山菜、ブルーベリー、ラベンダー製品など、やまびこ公園ならではの特色ある商品の販売を行い、来園者のサービスに努めました。また、ミュージアム売店事業では、一般的な商店等では入手が難しいスカイライン関連グッズやミニカー、イラストのほか多数を取り揃え、来場者のニーズに応えた結果、両売店ともに例年並みの売上となりました。

レストラン事業では、通常メニューの営業とバーベキューコーナーの営業を継続し、来園者の要望に応えるよう努めました。

岡谷市都市公園の運営管理事業では、鳥居平やまびこ公園と岡谷湖畔公園について、保守管理・植栽管理・清掃業務等を行い、利用者の利便に配慮しながら適正に管理しました。このうち岡谷湖畔公園では、トイレや植栽・芝生等の適正管理に努めました。また、蚕糸公園では旧岡谷市役所庁舎の外観や緑のオープンスペースを活かした魅力ある公園として適正管理に努めました。

(国際交流センター)

令和7年度は、前年度に引き続き、ニュージーランド出身の国際交流員1名を配置し、様々な国際交流事業を実施しました。

国際理解推進事業では、園児がネイティブの英語に直接触れる「世界にタッチ英語に触れよう事業」を公立10保育園及び2幼稚園で年中、年長児を対象に実施しました。また、日ごろから英語を学習している多国籍の方が、国際交流員とゲームなどを通じて生の英会話に触れる「イングリッシュピクニック」を岡谷湖畔公園で実施したほか、新たな事業として「インターナショナルキャンプ」を1泊2日で国立信州高遠青少年自然の家にて開催しました。「小学校低学年外国語活動体験事業」では、小学校1、2年生を対象に音楽を交えて児童が自然に英語に親しむことができるプログラムを提供しました。また、高校生国際推進支援事業として、当センター職員と高校生による卓話を行い、生徒が自分の将来を描き、視野を広げるきっかけとなるよう努めたほか、12月にはこどものためのイベント「キッズクリスマス」を開催しました。このほか、「インド」をテーマとし、インド国籍の講師のもと、文化を学びながらインド料理を作る国際理解講座を実施しました。

外国人生活支援事業では、日本語を学習したい在住外国人を対象に「日本語教室」を

前期、中期、後期に分けて開催し、延べ274名の参加者がありました。また、岡谷市で開催されました令和7年度長野県総合防災訓練（岡谷市総合防災訓練）において、在住外国人の参加者を集い、防災講座や避難所体験を実施し、防災への意識向上を図りました。

窓口相談・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業では、英語に加え翻訳機能を利用しながら多言語にわたり窓口相談を行ったほか、多国籍化する外国籍児童生徒の学校生活支援のため、英語・ポルトガル語・タガログ語の3か国語に対応する支援員を5小中学校に、延べ164回派遣しました。

広報紙の発行等情報発信事業では、ホームページやフェイスブックなどのSNSを活用し、当センターの活動内容の紹介を中心に、国際交流や生活に役立つ様々な情報の発信に努めました。

国際交流活動事業では、姉妹都市提携60周年記念事業として、姉妹都市のマウント・プレザント市から6名の訪問者を受入れ、調印式や市内観光をしながら両市の友好を深めました。また、姉妹都市高校生生活体験受入事業を実施し、引率者を含めた9名がホームステイにより13日間生活体験を行いました。

国際理解共催事業では、長野県国際交流課の企画による「推し長野」をテーマに、外国人県民が撮影した巡回写真展示会をイルフプラザカルチャーセンターにて実施しました。

英語スピーチコンテスト事業は、岡谷市、岡谷市教育委員会、当事業団の主催事業として34回目を迎え、岡谷市の英語教育のさらなる充実を図り、国際化時代に対応できる人材育成を目的に開催しました。諏訪湖ハイツを会場に中学生8名、高校生13名の21名が幅広い分野でそれぞれの考えを堂々と英語で披露し、質の高いスピーチコンテストを実施することができました。

事業報告の附属明細書

I 公益目的事業

公1 文化及び芸術の振興を目的とする事業

岡谷市文化会館(カノラホール)

ア 独自企画事業

事業名	場所・日時	出演者・内容等	入場料金	入場者数
1 やまびこ夜景コンサートVol.1 佐原壮也バスバトリンリサイタル 主催:鳥居平やまびこ公園 共催:カノラホール	やまびこ公園 「レストラン」 7月12日(土) 午後6時30分 開演	佐原壮也(バスバトリン) 菅野真由(ピアノ) プログラム 滝廉太郎:荒城の月 シューベルト:魔王 シューベルト:歌曲集「冬の旅」より”菩提樹” ほか	全席自由 2,500円 高校生以下 2,000円 *ドリンク・クッキー付	鑑賞者数 69人
2 やまびこ夜景コンサートVol.2 PATOIS-パトワ-コンサート 主催:鳥居平やまびこ公園 共催:カノラホール	やまびこ公園 「レストラン」 8月30日(土) 午後6時30分 開演	桑原利彦(ギター・作曲) 大庫こずえ(箏・十七絃) 野村梧童(尺八) プログラム 桑原利彦:まどろみ、潮騒の伊那谷 藤井大史:いつまでもかわらないで 作者不詳:箏古流本曲 一二三鉢返しの調 ほか	全席自由 2,500円 高校生以下 2,000円 *ドリンク・クッキー付	鑑賞者数 40人
3 カノラ探偵事務所 クラシック探訪Vol.2 目眩めく香り、パリの誘惑	小ホール 9月20日(土) 午後2時開演	真嶋雄大(プロデュース・語り・台本・作編曲) 野勢善樹(フルート)、長谷川朋子(ハープ) 福井真菜(ピアノ)、横内絢(フルート・語り) 中村あんり(クラリネット) プログラム ショパン:エオリアンハープ ドビュッシー:月の光 ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ サティ:ジムノペティ第1番 ほか	全席自由 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 106人
4 新日本フィルハーモニー 交響楽団メンバーによる 楽器クリニック 共催: 公益財団法人 日本交響楽振興財団 信濃毎日新聞社	大ホール ホワイエ 小ホール リハーサル室 第1・2練習室 第1・2会議室 9月28日(日) 午前10時～ 12時	プロの演奏家による地元中学校吹奏楽部員を 対象とした楽器クリニック。諏訪圏域の中学校 生徒が参加。 【講師】 野津雄太(フルート)、浦畑尚吾(クラリネット) 田中雅樹(ホルン)、市川和彦(トランペット) 鈴木崇弘(トロンボーン)、佐藤和彦(テューバ) 腰野真那(打楽器)	無料	参加者 39人
5 新日本フィルハーモニー 交響楽団 共催: 公益財団法人 日本交響楽振興財団	大ホール 9月28日(日) 午後4時開演	新日本フィルハーモニー交響楽団 角田鋼亮(指揮)、松田華音(ピアノ) プログラム ボロディン:交響詩「中央アジアの草原にて」 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」	全席指定 4,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 1,143人

信濃毎日新聞社				
6 第十三回かのら寄席	大ホール 12月21日(日) 午後2時開演	柳家花緑、三遊亭わん丈 鈴々舎美馬、桂小すみ、柳亭市助 演目 竹の水仙(柳家花緑) 孫の営業(三遊亭わん丈) 金明竹(鈴々舎美馬) 音曲(色物・桂小すみ) まんじゅうこわい(柳亭市助)	全席指定 3,500円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 345人

イ 主催公演事業

事業名	場所・日時	出演者・内容等	入場料金	入場者数
1 0才からのオペラ「魔法の笛」 主催:すわびとオペラ 共催:カノラホール	小ホール 5月6日(火) 午前11時開演	河野大樹(テノール)、鈴木美郷(ソプラノ) 金子響(ソプラノ)、佐原壮也(バスバトン) 岡崎花絵(ピアノ)、宮下大樹(フルート)ほか モーツァルト:歌劇「魔法の笛」	全席自由 一般 1,000円 小中高生 500円 未就学児 無料	鑑賞者数 235人
2 TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット	大ホール 6月26日(木) ミニコンサート 12時30分 ～午後1時 昼公演 午後3時開演 夜公演 午後7時開演	品川カルテット 古澤巖(ヴァイオリン) TAIRIK(ヴィオラ) 福田悠一郎(ヴァイオリン) 高木慶太(チェロ) プログラム ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」 ロベルト・デイ・マリーノ:ロザリ モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章 ほか	ミニコンサート 無料 全席指定 5,500円	鑑賞者数 ミニコンサート 157人 昼公演 307人 夜公演 176人 (各400席限定)
3 HY 25th Anniversary BEST!! Kary Tour 2024-2025 主催:カノラホール ラウンド・アバウト	大ホール 7月5日(土) 午後6時開演	HY(新里英之、名嘉俊、許田信介、仲宗根泉) プログラム ワラッタラッタ、366日、ホワイトビーチ あなたを想う風、恋をして、3月の陽炎 ほか	全席指定 7,800円	鑑賞者数 1,347人
4 カノラ・ウィークエンド・コンサート 鈴木大介ギターリサイタル	小ホール 7月21日(月) 午後2時開演	鈴木大介(ギター) プログラム タレガ:アルハンブラの思い出 武満徹:12のうた より ジョン=レノン&ポール=マッカートニー: イエスタデイ、ヘイ ジュード モリコーネ:ニュー・シネマ・パラダイス ほか	全席自由 一般 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 213人
5 松浦航大×よよよちゃん 歌まねライブin岡谷	大ホール 8月24日(日) 午後3時開演	松浦航大、よよよちゃん プログラム オトナブルー、空と君との間に、紅蓮華 全力少年、Bling-Bang-Bang-Born 大空と大地の中で、恋 ほか	全席指定 4,500円	鑑賞者数 1,149人
6 佐藤俊介&スーアン・チャイ ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ 全曲演奏会	大ホール 10月12日(日) 午後4時開演 10月13日(月) 午後2時開演 午後6時開演	佐藤俊介(ヴァイオリン) スーアン・チャイ(ピアノ) プログラム ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第1番から第10番まで 2日間、3回にわけて全曲演奏	全席指定 一般一回券 3,500円 一般通し券 9,500円 小中高生 各回1,000円	鑑賞者数 延394人
7 CRAZY KEN BAND 華麗なるツアー2025-2026	大ホール 1月24日(土) 午後5時開演	クレイジーケンバンド プログラム タイガー&ドラゴン、ハマのビート	全席指定前売 9,900円 当日券	鑑賞者数 678人

		横須賀ストーリー、あの時君は若かった 世界、西原商会の世界 ほか	10,500円	
8 Heartfelt Special Concert with Hiroko Shimabukuro 主催:信濃毎日新聞社 共催:カノラホール 協賛:アスリートFA(株)	大ホール 2月8日(日) 午後3時開演	Heartfelt Special Ensemble スペシャルゲスト:島袋寛子 ゲスト:カノラ少年少女合唱団 プログラム ハーライン:星に願いを 宮澤和史:島唄、ピアソラ:リベルタンゴ 伊秩弘将:My Graduation Michael=Jackson:Heal the World ほか	全席指定 5,500円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 421人
9 伊藤悠貴&金子三勇士 デュオリサイタル	大ホール 2月15日(日) 午後2時開演	伊藤悠貴(チェロ)、金子三勇士(ピアノ) プログラム J. S. バッハ:無伴奏チェロ組曲第5番 J. S. バッハ:G線上のアリア ポッパー:ハンガリー狂詩曲 ベートーヴェン:チェロとピアノのためのソナタ第3番 ほか	全席指定 4,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 478人
10 カノラ・ウィークエンド・コンサート 南風の誘(いざない) ～奄美・沖縄の民謡～	小ホール 3月1日(日) 午後2時開演	牧岡奈美、森田美咲(以上奄美民謡) 片山エリー、世持桜(以上沖縄民謡) プログラム 奄美民謡から 徳之島小唄、喜界やよい島、むちやかな節 ほか 沖縄民謡から ていんさぐぬ花、でんさ節、艦砲め喰えーぬくさー ほか	全席自由 一般 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 195人
11 フォレストコンサートin岡谷 主催:サンライズプロモーション北陸 共催:カノラホール	3月7日(土) 午後2時開演	フォレスト プログラム 土井晩翠作詞・滝廉太郎作曲:荒城の月 塚田茂作詞・宮川泰作曲:銀色の道 竹島羽衣作詞・滝廉太郎作曲:花 ほか	全席指定 SS席 7,600円 S席 6,600円 A席 5,600円	鑑賞者数 1,047人
12 カノラホールソサエティ 芸術鑑賞バスツアー	3月8日(日) 午後1時開演	劇団四季 会場:電通四季劇場「海」(東京都港区) 演目:劇団四季ミュージカル「アラジン」 ※参加費にはチケット代、バス移動費が含まれる	参加費 20,000円	参加者数 38人
13 第33回LCV・カノラ こどものためのコンサート 音楽の絵本 con tenerezza 共催:エルシーブイ株式会社	大ホール 3月16日(土) 午後3時開演	ズーラシアンプラス、クラリキヤット、弦うさぎ プログラム フランス民謡:クラリネットこわしちやった アメリカ民謡:メリーさんの羊 ルソー:むすんでひらいて ほか	無料	鑑賞者数 1,100人 (1,2階席限定)

ウ 施設管理運営事業

独自企画事業及び主催公演事業の安定的な継続、ならびに公益目的使用に対する施設・設備の貸し出しのため、以下のとおり施設管理運営事業を行いました。

【施設の維持管理業務】 令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)

① 保守管理業務

ア 建屋、外構、駐車場等の日常的な点検と保守管理業務

内 容	実施時期
建屋、外構、駐車場等の日常点検	毎営業日
東西玄関ほか床面タイル修繕工事	6月

イ 建築設備の運転と各種点検

・設備機器運転管理業務

内 容	実施時期
設備機器の運転管理	通年

・空調関係設備保守点検業務

内 容	実施時期
冷暖房切替(暖房 → 冷房)	5月
冷温水発生装置保守点検	5月、8月、1月
空調自動制御ローカル一般機器保守点検	6月、12月
中央監視装置保守点検	6月、9月、3月
冷却塔補給水バルブ取替工事	5月
第2会議室エアコン設置工事	7月
事務室北側エアコン修理	7月
第1会議室エアコン修理	8月
ピアノ庫・アンプ室エアコン室外機移設工事	8月
冷暖房切替(冷房 → 暖房)	10月

・照明設備保守点検業務

内 容	実施時期
大、小ホール舞台照明設備保守点検	5月、8月、11月、2月
大ホール舞台照明設備(調光卓ほか)修繕	11月
大ホール舞台照明器具(シーリングライト)修繕	3月

・舞台設備保守点検業務

内 容	実施時期
大、小ホール舞台装置設備保守点検	6月、9月、12月、3月
大ホール緞帳ほつれ修繕	4月

・音響設備保守点検業務

内 容	実施時期
大、小ホール音響設備保守点検	6月、10月、3月
大ホール音響調整卓修繕	3月
大ホール音響設備アンプ修繕	3月

・警備業務

内 容	実 施 時 期
警備保安業務	通年(毎日)
自動警備システム保守点検	8月、1月

・高圧受電設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
高圧受電設備保守点検	5月、7月、9月、11月、1月、3月

・エレベーター保守点検業務

内 容	実 施 時 期
エレベーター保守点検	毎月1回

・受付OA機器保守点検業務

内 容	実 施 時 期
受付OA機器(サーバー、クライアント、ソフト)保守点検	6月、9月、12月、3月

・自家発電設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
非常用自家発電設備保守点検	9月、3月

・消防用設備等管理業務

内 容	実 施 時 期
消防訓練	4月、10月
消防用設備等点検	7月、1月
防火設備点検	7月
大ホール2階側廊下排煙窓修理	12月
大ホール排煙ダンパーほか修理	2月

・自動ドア保守点検業務

内 容	実 施 時 期
自動ドア保守点検(8機)	6月、10月、2月

・地下タンク定期点検業務

内 容	実 施 時 期
接地抵抗、漏洩、バルブ、遮断機 ほかの点検	毎月1回
気密漏洩検査(気相部、液相部、吸引管)	9月

・ピアノ保守点検業務

内 容	実 施 時 期
コンサート用グランドピアノ調律	随時
大ホールグランドピアノ弾き込み	随時
スタインウェイピアノ保守	1月
ヤマハピアノ保守	2月

・移動観覧席保守点検業務

内 容	実 施 時 期
小ホール移動観覧席保守点検	-

・その他維持管理業務

内 容	実 施 時 期
岡谷市ふれあい花壇づくり事業	5月～
飲料水貯水槽清掃	5月
空気環境測定	5月、7月、9月、11月、1月、3月
上水水質検査	6月、9月、3月
煤煙測定(冷温水機、給湯用ボイラー)	9月、3月
害虫防除	9月、3月
公用車セレナ車検整備	5月
小ホール女子トイレ詰り修理	7月
グランドロビー女子トイレ詰り修理	6月
大ホール楽屋トイレ便座洗浄ノズル修理	12月
大ホール調整室ドアクローザー修理	2月
ティンパニ調整修理	2月
喫茶室トイレ詰り修理	3月

② 清掃業務

ア 日常清掃

内 容	実 施 時 期
玄関、グランドロビー、トイレ、廊下、階段、エレベーター、会議室、練習室、リハーサル室、建物周辺、駐車場等の日常清掃を、清掃業務員を常駐させて実施	毎日(営業日)

イ 定期清掃

内 容	実 施 時 期
床面のワックスがけ(年2回)	9月、3月
高所ガラス面清掃(年2回)	9月、3月
絨毯清掃(年1回)	9月

ウ 特別清掃

内 容	実 施 時 期
大ホール関係	81回(業者)
小ホール関係	97回(業者)
植栽内ほか除草	随時

【施設の利用状況】 令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)

開館日数(日) 使用日数(日)	使用可能日数(日) (A)		使用日数(日) (B)		使用率(%) (B/A)		使用可能回数(回) ※練習室、会議室は時間 (C)		使用回数(回) ※練習室、会議室は時間 (D)		回転率(%) (D/C)		使用件数(件)		入場者数(人)	
	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度	7年度	6年度
大ホール	269	260	155	156	57.6	60.0	795	765	379	371	47.7	48.5	176	171	59,377	57,503
小ホール	271	272	163	163	60.1	59.9	799	801	375	361	46.9	45.1	176	184	18,998	20,484
リハーサル室	303	302	162	156	53.5	51.7	898	894	329	302	36.6	33.8	169	162	4,534	4,617
第一練習室	303	302	234	249	77.2	82.5	3,894	3,878	1,288	1,308	33.1	33.7	317	378	1,543	1,730
第二練習室	303	302	261	268	86.1	88.7	3,889	3,870	1,697	1,576	43.6	40.7	436	446	3,122	2,948
第一会議室	298	302	175	154	58.7	51.0	3,824	3,883	1,161	929	30.4	23.9	193	167	1,522	1,524
第二会議室	263	302	80	69	30.4	22.8	3,359	3,878	648	545	19.3	14.1	83	70	975	823
合計	2,010	2,042	1,230	1,215	61.2	59.5	17,458	17,969	5,877	5,392	33.7	30.0	1,550	1,578	90,071	89,629

【使用料金集計表】 令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)

区分	件数 (件)	回数 (回or時間)	金額 (円)	減		還		7年度合計 (円)	6年度合計 (円)
				件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)		
大ホ一ル	209	446回	9,785,050	141	6,929,200	2	76,810	2,779,040	3,182,287
大ホ一ル付属設備等	215	4,034回	21,183,530	118	11,922,155	0	0	9,261,375	8,742,000
小ホ一ル	215	436回	3,150,560	120	1,640,730	3	27,860	1,481,970	1,330,785
小ホ一ル付属設備等	174	2,276回	6,999,360	76	2,988,970	0	0	4,010,390	3,802,420
リハ一サル室	170	335回	1,352,090	126	1,059,070	0	0	293,020	339,290
リハ一サル室付属設備等	6	12回	13,220	2	3,300	0	0	9,920	2,750
第1練習室	371	1,459時	420,220	236	313,830	2	1,190	105,200	133,040
第2練習室	602	2,081時	753,720	253	399,920	7	5,355	348,445	345,345
第2練習室付属設備等	32	53時	10,780	13	3,960	0	0	6,820	29,920
第1会議室	235	1,130時	326,860	116	190,160	1	2,295	134,405	144,560
第2会議室	102	729時	217,800	57	136,780	1	1,020	80,000	74,320
合計	2,331	12,991	44,213,190	1,258	25,588,075	16	114,530	18,510,585	18,126,717
6年度	2,428	13,345	42,346,580	1,242	24,040,360	18	179,503	有料使用料金合計 前年比	383,868

【大ホール 催し物別利用状況・入場人員】 令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)

種別	クラシック	ポップス音楽	合唱・声楽	吹奏楽	邦楽 民族音楽	オペラ	ミュージカル	演芸 落語 伝統芸能	演劇	ダンス 舞踊	大会 式典 講演会	講習会 研修会 会議	その他	合計
	件数	R7 21 R6 25	R7 22 R6 25	R7 50 R6 36	R7 31 R6 33	R7 5 R6 7	R7 0 R6 0	R7 0 R6 1	R7 3 R6 3	R7 2 R6 7	R7 6 R6 6	R7 22 R6 20	R7 10 R6 6	R7 4 R6 2
比率(%)	R7 11.9 R6 14.6	R7 12.5 R6 14.6	R7 28.4 R6 21.1	R7 17.6 R6 19.3	R7 2.8 R6 4.1	R7 0.0 R6 0.0	R7 0.0 R6 0.6	R7 1.7 R6 1.8	R7 1.1 R6 4.1	R7 3.4 R6 3.5	R7 12.5 R6 11.5	R7 5.7 R6 3.5	R7 2.4 R6 1.3	R7 100.0 R6 100.0
入場者数	R7 7,690 R6 7,438	R7 17,646 R6 14,067	R7 11,055 R6 7,709	R7 5,972 R6 7,812	R7 1,230 R6 1,252	R7 0 R6 0	R7 0 R6 550	R7 645 R6 1,975	R7 480 R6 5,695	R7 1,940 R6 2,098	R7 6,860 R6 6,525	R7 2,850 R6 1,932	R7 3,009 R6 450	R7 59,377 R6 57,503

【小ホール 催し物別利用状況・入場人員】 令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)

種別	クラシック	ポップス音楽	合唱・声楽	吹奏楽	邦楽 民族音楽	オペラ	ミュージカル	演芸 落語 伝統芸能	演劇	ダンス 舞踊	大会 式典 講演会	講習会 研修会 会議	その他	合計
	件数	R7 30 R6 32	R7 9 R6 13	R7 10 R6 15	R7 5 R6 4	R7 10 R6 10	R7 7 R6 5	R7 0 R6 0	R7 1 R6 5	R7 8 R6 7	R7 5 R6 7	R7 25 R6 30	R7 41 R6 34	R7 25 R6 22
比率(%)	R7 17.0 R6 17.4	R7 5.1 R6 7.1	R7 5.7 R6 8.2	R7 2.8 R6 2.2	R7 5.7 R6 5.4	R7 4.0 R6 2.7	R7 0.0 R6 0.0	R7 0.6 R6 2.7	R7 4.5 R6 3.8	R7 2.8 R6 3.8	R7 14.2 R6 16.3	R7 23.3 R6 18.5	R7 14.3 R6 11.9	R7 100.0 R6 100.0
入場者数	R7 3,070 R6 2,850	R7 966 R6 1,605	R7 612 R6 1,089	R7 342 R6 160	R7 987 R6 688	R7 675 R6 420	R7 0 R6 0	R7 120 R6 615	R7 1,010 R6 712	R7 860 R6 737	R7 3,123 R6 4,299	R7 3,735 R6 3,023	R7 3,498 R6 4,286	R7 18,998 R6 20,484

エ 育成事業

事業名	場所・日時	出演者・内容等	入場料金	入場者数
1 カノラータ・オーケストラ 第28回定期演奏会 主催:カノラータ・オーケストラ カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 7月27日(日) 午後2時開演	カノラータ・オーケストラ 石毛保彦(指揮) プログラム ドヴォルザーク 交響詩「真昼の魔女」 交響曲第8番	全席自由 1,000円 高校生以下 無料	鑑賞者数 343人 参加者数 64人
2 カノラ少年少女合唱団 令和7年度定期演奏会 主催:カノラ少年少女合唱団 カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 11月30日(日) 午後2時開演	カノラ少年少女合唱団 佐原玲子(指揮) 林のぞみ(指揮) 竹淵貴美子(ピアノ) 林聖子(ピアノ) 平直子(指導) プログラム カノラ少年少女合唱団団歌 やなせたかしの詩による二部合唱曲集 「ひざっこぞうのうた」 ほか	全席自由 500円 未就学児無料	鑑賞者数 805人 参加者数 63人
3 カノラータ・オーケストラ 第29回定期演奏会 主催:カノラータ・オーケストラ カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 2月1日(日) 午後2時開演	カノラータ・オーケストラ 石毛保彦(指揮) プログラム ロッシェニ:歌劇「アルジェのイタリア女」序曲 サン＝サーンス:アルジェリア組曲 チャイコフスキー:交響曲第6番「悲愴」	全席自由 1,000円 小中高生 無料	鑑賞者数 507人 参加者数 74人
4 春がきた! 2026 カノラ少年少女合唱団 スプリングコンサート	カノラホール グランドロビー 3月22日(日) 午後1時30分 開演	プログラム カノラ少年少女合唱団団歌 津軽海峡冬景色 第九交響曲“よるこびの歌”より ほか	無料	鑑賞者数 220人 参加者数 72人
5 カノラ少年少女合唱団 練習等活動状況	5月18日(日) 6月22日(日) 9月15日(月) 10月11日(土) 11月3日(月) 2月8日(日) 4月～3月の間	長野県少年少女合唱祭に参加 於:塩尻市文化会館(レザンホール) 歌い人ごん・20周年記念演奏会への賛助出演 於:カノラホール 大ホール 「諏訪圏フォーラム」セレモニー出演 於:カノラホール 大ホール 岡谷市民病院病院祭に出演 於:岡谷市民病院 岡谷市文化祭・市民音楽祭に出演 於:カノラホール 大ホール Heartfelt Special Concertゲスト出演 於:カノラホール 大ホール 通常練習及び自主練習61回		参加者数 57人 参加者数 48人 参加者数 58人 参加者数 31人 参加者数 58人 参加者数 53人 参加延人数 2,336人
6 カノラータ・オーケストラ 練習等活動状況	11月3日(月) 4月～3月の間	岡谷市市民音楽祭出演 通常練習及びパート練習121回		参加者数 18人 参加延人数 1,991人

日本童画美術館(イルブ童画館)【実施状況】

オ 展示事業

< 収蔵作品展 >

展示会名	期間	展示室	展示内容等	〇内は展示作品数
武井武雄 収蔵作品展	2月22日 ～ 4月6日	武井武雄 作品展示室	当館が収蔵する約6000点の武井武雄作品の中から、童画、版画、余技作品など、様々なジャンルから作品を一堂に展示する。空想とユーマリアにあふれる世界をお楽しみいただく。今回はタブロー一面と絵本の原画を展示する。	《タブロー一面11点、絵雑誌原画33点、刊本作品1点、その他(書籍など)》
武井武雄 収蔵作品展 「童話と童画」	4月17日 ～ 6月16日	武井武雄 作品展示室	武井の童話と童画の作品を中心にご覧いただく。武井武雄は童画家として著名だが、昭和初期に童話作家としても活躍していた。『お隣の卵』は武井が初めて書いた童話で、『ラムラム王』『武井武雄画噺』シリーズなど、様々な作品を書き、多くの子供たちを魅了した。	《原画45点、他書籍資料》
武井武雄 収蔵作品展 「詩と絵」	6月26日 ～ 8月24日	武井武雄 作品展示室	当館が収蔵する約6000点の武井武雄作品の中から、童画、版画、余技作品など、様々なジャンルから作品を一堂に展示する。企画展に合わせ「詩と絵」をテーマに、北原白秋やまどみちお他、詩人の作品に寄せた絵雑誌原画などを展示する。	《原画38点、その他(絵雑誌、書籍、版木など)》
武井武雄がつくった 組織と仲間たち展	8月30日 ～ 10月5日	武井武雄 作品展示室 第一 企画展示室	武井は創作活動のなかで志を共にする仲間たちと、様々な組織を作り上げてきた。中学生時代の絵画同好会から始まり、自転車遠乗り会や刊本作品の頒布会など多岐にわたる。本展では、武井の作品や資料を通じ、多くの組織づくりの視点から、武井芸術を考える。	《武井武雄作品77点(新聞掲載作品20点、幼少期作品15点、絵本原画4点など)、他作家作品30点(版画20点、絵本原画10点)》
モリス・センダック展	8月30日 ～ 10月5日	第二 企画展示室	アメリカでもっとも活躍した絵本作家モリス・センダックの作品を展示。原画やリトグラフなど貴重な資料も展示し、センダックの画業の一部をご覧いただく。	《原画16点、印刷物9点》

武井武雄 収蔵作品展 「武井武雄が生み出した キャラクターたち」	10月11日 ～ 11月17日	武井武雄 作品展示室	武井武雄が生み出したキャラクターたちは、いずれも強烈な個性を放つ。誕生から100年を迎えた代表作「ラムラム王」をはじめ、「赤ノッポ青ノッポ」や「おぼけ」シリーズなど、今なお愛され続けるキャラクターたち。その誕生の背景や魅力に迫る。 《原画38点、刊本作品2点、印刷物ほか》
生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～	1月24日 ～ 3月31日	武井武雄 作品展示室 第一、第二 企画展示室	2024年の生誕130年を迎え、全国4か所で開催した巡回展、そのフィナーレとして、郷里・岡谷で開催。本展では武井の画業をジャンルごとで紹介し、あわせて黒柳徹子氏と共著である『木にとまのたかつた木のはなし』の原画も御覧いただきたいながら、二人の交流も紹介。今なお色あせない武井武雄の世界観をご堪能いただく。 《絵画134点(幼少期作品6点、絵本原画58点、タブロー画22点、刊本作品原画48点)版 画33点、刊本作品19点、ミニアチュール4点、かるた1点、その他書籍資料等》
刊本作品常設展	年間	刊本作品 展示室	作品を入れ替え、年間を通していつでも刊本作品が鑑賞できる展示。 製作資料も展示。
余技作品常設展	年間	余技作品 展示室	作品を入れ替え、年間を通していつでも余技作品が鑑賞できる展示。 武井武雄のアトリエの再現。

< 企画展 >

展示会名	期間	展示室	展示内容等 ()内は展示作品数
日本童画大賞 受賞者展	2月22日 ～ 4月6日	第一、第二 企画展示室	武井の「童画」の精神を受け継ぎ、新しい時代の「武井武雄」を探求するために開催している「武井武雄記念 日本童画大賞」。2023年度に行われた第12回の個性豊かな受賞作品に加え、受賞者たちの過去の作品から最新作まで幅広く展示する。また第1回～第11回までを振り返り、現在も美術界で活躍する作家の受賞作品も展示する。 《各受賞者 作品合計 原画115点、立体4点、他資料》
出久根育展 チエコからの風 静寂のあと、光のあさ	4月17日 ～ 6月16日	第一、第二 企画展示室	本展では、絵本作家・出久根育の展覧会。ブラティスラヴァ世界絵本原画展グランプリの『あめふらし』、中東欧の民話を描いた作品や、新作絵本『もりのあさ』を展示し、約200点の作品を通して、デビューから30年を迎えた出久根育の魅力を迎える。 《絵本原画など約150点》

金子みすゞの詩 100年の時を越えて	6月26日 ～ 8月24日	第一、第二 企画展示室	「大漁」「私と小鳥と鈴と」などの作品で知られる童謡詩人・金子みすゞ。彼女が情熱をそそいだ童謡の世界を、遺稿手帳や当時の資料で紐解くとともに、みすゞ直筆の童謡や絵本の原画などを通して作品の魅力を紹介する。 《原画64点、立体作品11点、その他(手帳、雑誌、パネルなど)》
コウペンちゃん展	10月11日 ～ 11月17日	第一、第二 企画展示室	イラストレーターである氏が描く、日常の些細なことを肯定してくれる「コウペンちゃん」の150点を超える原画やフォトスポットなどが登場し、コウペンちゃんの心あたたまる雰囲気存分に感じていただける展覧会。 《総点数348点(原画172点、人形172点、ジオラマ4点、作業部屋再現ほか)》

＜ 他館への作品貸出 ＞

展示会名	期間	施設	展示内容等 ()内は展示作品数
生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～	4月19日 ～ 6月22日	郡山市立 美術館	武井武雄の生誕130年を記念し、豊かな幻想世界を通じて子どもたちに夢を与える「童画」、銅版画や木版画など多様な技法で制作された「版画」、装丁・函(はこ)・本文・絵で構成される総合芸術で「本の宝石」とも称される「刊本作品」を軸に、原画類やデザイナーの仕事など、多岐にわたる武井の幻想にあふれる世界を紹介する。 貸出: タブロー画、絵雑誌原画、刊本作品原画、刊本作品、ミニアチュール、制作資料ほか 合計約300点

力 調査、研究、資料、作品蒐集事業

項目	月日	内容
刊本作品読み語り	5月24日	武井武雄のつくった「本の芸術」刊本作品を学芸員が読み語りをして解説する。 参加者6名
寄贈受付	6月10日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (幼児標準絵本5 ドウブツノチエ(下)、幼児標準絵本7 オヒサマトオツキサマ)

刊本作品読み語り	7月19日	武井武雄のつくった「本の芸術」刊本作品を学芸員が読み語りをして解説。139冊ある刊本作品のうち、どの刊本作品が読み語られるかは当日のお楽しみで、ご参加された方には、読んだ刊本作品のカードを配布する。 参加者 6名
学芸員によるギャラリートーク	8月2日	開催中の「金子みすゞ展」と「武井武雄収蔵作品展」について、担当学芸員が作品を前に解説する。 参加者 10名
寄贈受付	9月8日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (JAZOO-MANIA No.1、JAZOO-MANIA No.2)
学芸員によるギャラリートーク	9月15日	開催中の「武井武雄がつくった組織と仲間たち展」について、担当学芸員が作品を前に解説する。 参加者 13名
寄贈受付	10月2日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (黒柳徹子氏、永六輔氏 武井武雄オレンジカード原稿 お礼のハガキ)
寄贈受付	10月3日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (書籍 キッコンサン)
寄贈受付	10月13日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (掛け軸 水彩画 武井武雄「オヒナサマ」)
寄贈受付	10月21日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (刊本作品 15点、刊本作品友の会 記念品、資料他 全37点)
学芸員によるギャラリートーク	10月25日	開催中の「コウペンちゃん展」と「武井武雄収蔵作品展」について、担当学芸員が作品を前に解説する。 参加者 12名
刊本作品読み語り	11月8日	武井武雄のつくった「本の芸術」刊本作品を学芸員が読み語りをして解説。139冊ある刊本作品のうち、どの刊本作品が読み語られるかは当日のお楽しみで、ご参加された方には、読んだ刊本作品のカードを配布する。 参加者 4名
刊本作品読み語り	1月24日	武井武雄のつくった「本の芸術」刊本作品を学芸員が読み語りをして解説。139冊ある刊本作品のうち、どの刊本作品が読み語られるかは当日のお楽しみで、ご参加された方には、読んだ刊本作品のカードを配布する。 参加者 4名

学芸員によるギャラリートーク	2月21日	開催中の「生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～」について、担当学芸員が作品前に解説する。 参加者12名
----------------	-------	---

キ 各種講座開催事業

ク 絵本ワークショップ開催事業 〈ワークショップ・イベント事業〉

ワークショップ名	月日	内容
GW 特別イベント ぬりえ&缶バッジ	4月29日 ～ 5月6日	GW 期間中(4/29-5/6)は、10:00-16:00 の間、武井武雄のぬり絵とオリジナル缶バッジを制作しに来る。 ぬり絵は無料、缶バッジは1コ100円。 参加者 4/29:2名 5/1:3名 5/2:6名 5/3:14名 5/5:13名 5/6:15名
出久根育のワークショップ「チェコの紙あそび」	5月4日	出久根育先生にご来館いただき、チェコの紙あそびを教えてください。 参加者 14名
チェコガラス風キーホルダーをつくらう	5月18日	ガラスじゃないのにまるでチェコガラスボタンのような素敵なキーホルダーを制作する。プラ板を使用するため、小さなお子様も参加可能。 参加者 3名
ビーズ刺繍ワークショップ④	5月30日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作するワークショップ。今回は「鳥の連作 No.12」に登場する鳥をモチーフに、ビーズをあしらった可愛い武井デザインの鳥を作る。 参加者 5名
出久根育のワークショップ「チェコの紙あそび」	5月31日	出久根育先生にご来館いただき、チェコの紙あそびを教えてください。(5/4と同内容) 参加者 14名
ビーズ刺繍ワークショップ⑤	6月1日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作するワークショップ。今回は「鳥の連作 No.12」に登場する鳥をモチーフに、ビーズをあしらった可愛い武井デザインの鳥を作る。 参加者 5名

インクアートで宇宙模様の時計をつくろう	6月8日	インクを滲ませてまるで宇宙の様な模様を描く。シールなどでデコレーションしてオリジナルの壁掛け時計を制作する。 参加者 2名
キットパスで窓ガラスに絵を描こう	7月13日	窓ガラスに絵が描ける不思議な絵の具(キットパス)を使って、大きなガラスに絵を描く。 参加者 6名
武井武雄作品ビーズ刺繍 WS①(初心者向け)	7月27日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作するワークショップ。今回は「鳥の連作No.12」に登場する鳥をモチーフに、ビーズをあしらった可愛い武井デザイン鳥を作る。ビーズ刺繍に必要な糸や針もセットになった【初心者向け】で、ハードルが高いと感じていた方や、小学生や中学生の方にもオススメのワークショップ。 参加者 午前の部 9名 / 午後の部 3名
海の生き物風鈴をつくろう	8月10日	粘土やプラ板を使って海の生き物を作ったり、描いたりして風鈴を制作。 参加者 9名
モールドでミニチュアリップをつくろう	9月7日	カラフルなモールドでプレゼンにも最適な、小さなチュアリップのブローケを制作。 参加者 8名
コウペンちゃん遊びにくるよ!	10月11日	コウペンちゃんがイルフ童画館に登場。一緒に記念撮影をしていただく。 参加者 100名
コウペンちゃん遊びにくるよ!	10月12日	コウペンちゃんがイルフ童画館に登場。一緒に記念撮影をしていただく。 参加者 80名
ストーンペインティングでペンギンをつくろう	10月19日	石に絵具でペンギンや動物を描いて、ペーパーウェイトや玄関に飾って楽しんでいただく。 参加者 4名
キャラクターいっぱいモールドをつくろう	10月25日	好きなキャラクターをあしらった自分だけのオリジナルのモールドを制作。 参加者 3名
武井武雄作品ビーズ刺繍 WS②(上級者向け)	10月26日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作するワークショップ。今回は「鳥の連作No.12」に登場する、鳥のプローチを制作。今回のビーズ刺繍は「上級者向け」となっており、「中級者向け」をご参加されたことがある方が対象。 参加者 5名
羊毛フェルトでペンギンをつくろう	11月1日	羊毛フェルトで様々な色のペンギンを制作する。 参加者 9名
コウペンちゃん遊びにくるよ!	11月2日	コウペンちゃんがイルフ童画館に登場。一緒に記念撮影をしていただく。 参加者 100名

コウペンちゃんが遊びにくるよ！	11月3日	コウペンちゃんがイルフ童画館に登場。一緒に記念撮影をしていただく。 参加者 80名
アクリルブロックをつくらう	11月9日	今、流行りのアクリルブロックを、イラストを描いて制作する。 参加者 8名
コウペンちゃんが遊びにくるよ！	11月15日	コウペンちゃんがイルフ童画館に登場。一緒に記念撮影をしていただく。今回は事前告知なし。 参加者 20名
コウペンちゃんが遊びにくるよ！	11月16日	コウペンちゃんがイルフ童画館に登場。一緒に記念撮影をしていただく。今回は事前告知なし。 参加者 30名
シヤカシヤカマガネット&キーホルダーをつくらう(ものづくりフェアワークショップ)	1月31日	参加者にイラストを描いてもらい、マグネットとキーホルダーの2種を作ってもらう。 参加者 16名
キラキラ螺鈿風キーホルダーをつくらう	3月7日	プラバンにホログラムの折り紙を切り貼りして、まるで螺鈿細工かのような、少し大人のキラキラアークセサリーをつくる。 参加者 5名

<保育園・学校・教育事業>

学校名	月日	人数	場所	内容
西堀保育園	5月27日	26名	イルフ童画館	出久根育展・武井武雄常設展 観覧
成田保育園	5月27日	14名	イルフ童画館	出久根育展・武井武雄常設展 観覧
長地保育園	6月3日	23名	イルフ童画館	出久根育展・武井武雄常設展 観覧
横川保育園	6月3日	21名	イルフ童画館	出久根育展・武井武雄常設展 観覧
永明中学校 美術部	6月14日	25名	イルフ童画館	出久根育展・武井武雄常設展 観覧
岡谷看護専門学校	6月27日	17名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
岡谷北部中学校	7月3日	30名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧

松本養護中学校	7月4日	18名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
岡谷北部中学校	7月17日	30名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
松本保育研究会	7月24日	20名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
岡谷市民病院 研修生	7月24日	3名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
岡谷南部中学校 教員研修	7月25日	7名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
博物館実習生受け入れ	7月31日 ～8月6日	2名	イルフ童画館	大学からの博物館実習生の受け入れ
諏訪教育会 4年教育部会	8月5日	20名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
マウントブレザント市 高校生生活体験受入事業	8月8日	11名	イルフ童画館	金子みすゞ展・武井武雄常設展 観覧
異業種体験受け入れ	8月18日、 9月19日	1名	イルフ童画館	寿台養護学校より受け入れ
岡谷北部中学校	9月2日	30名	イルフ童画館	武井武雄がつくった組織と仲間たち展 観覧
湖南小学校	9月4日	24名	イルフ童画館	武井武雄がつくった組織と仲間たち展 観覧
豊田小学校	9月25日	54名	イルフ童画館	武井武雄がつくった組織と仲間たち展 観覧
湖南小学校	9月29日	20名	イルフ童画館	武井武雄がつくった組織と仲間たち展 観覧
四賀小学校	10月3日	35名	イルフ童画館	武井武雄がつくった組織と仲間たち展 観覧
川岸保育園	10月16日	31名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展 観覧
原小学校	10月16日	64名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展 観覧
米沢小学校	10月21日	40名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展 観覧
湊小学校	10月28日	7名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展 観覧
長地保育園	10月30日	55名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展 観覧
カルチャーセンター岡谷学	11月4日	20名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展 観覧

あやめ保育園	11月6日	64名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展	観覧
みなと保育園	11月13日	24名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展	観覧
今井保育園	11月13日	31名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展	観覧
宮川小学校	11月14日	43名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展	観覧
辰野東小学校	11月17日	31名	イルフ童画館	コウペンちゃん展・武井武雄常設展	観覧
本郷小学校	11月20日、 11月21日	177名	本郷小学校	対話型鑑賞 出張授業	
両小野中学校	12月8日、 12月12日	59名	両小野中学校	対話型鑑賞 出張授業	
長地保育園	2月12日	30名	イルフ童画館	生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～	観覧
瑞徳幼稚園	2月27日	9名	イルフ童画館	生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～	観覧
川岸小学校特別支援	3月2日	24名	イルフ童画館	生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～	観覧

〈その他の事業〉

事業名	期間・月日	内容
生誕130年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～ 郡山会場	4月19日 ～6月22日	生誕130年を記念して開催する巡回展。イルフ童画館の協力のもと、絵画や版画、イラスト、デザイン、造本、創作玩具など 約300点を紹介。

ケ 日本童画大賞運営事業

項目	月日	内容
第13回武井武雄記念日本童画大賞 運営委員会・プレス発表	3月26日	2025年度に開催される第13回武井武雄記念日本童画大賞の運営委員会を実施し、正式に開催が決定した。同日プレス発表を行い、開催を発表した。

第13回武井武雄記念日本童画大賞 絵本部門 一次審査	12月18日	絵本部門の応募作品をイルフ童画館、フレージャーベル館編集部で審査し、21作品を1月15日(木)に行われる最終審査に選出した。
第13回武井武雄記念日本童画大賞 審査会	1月15日	絵本部門の一次審査通過作品、タブロー部門の作品を審査員の先生方に審査いただき、受賞作品を決定した。翌16日にイルフ童画館でプレス発表を行い公表した。
第13回武井武雄記念日本童画大賞 授賞式	2月14日	審査員、来賓の方にお集まりいただき、各部門受賞された方へ賞状の授与を行った。

コ 開架図書コーナーの設置

武井武雄のアトリエの書棚等に置かれていた蔵書等を整理して開架図書として公開、併せて「刊本作品」を手にとって見ていただくコーナーの設置

開架図書	期間	作 品 名
蔵書類	通年	武井武雄版画作品集、武井武雄刊本作品集、キンダーブック、チャイルドブック、よいこのくに、小学館の幼児文庫、日本児童文学大系、アンデルセン名作集、学習図鑑シリーズ ほか
刊本作品	通年	No.21「菊妖記」 No.53「鬼の卿衛門」 No.77「眼球異聞」 No.112「鼠小僧下呂吉」

サ 講演会、コンサート開催事業

ワークショップ名	月 日	内 容
出久根育 ギャラリートーク	4月29日	出久根育先生をお招きし、作品の制作秘話など原画をご覧になりながら解説をしていただく。終了後には、書籍購入者を対象としたサイン会が開催される。 参加者 70名
出久根育 ギャラリートーク	6月1日	出久根育先生をお招きし、作品の制作秘話など原画をご覧になりながら解説をしていただく。 参加者 50名
金子みすずの詩展 ギャラリートーク	6月26日	書籍出版に携わるだけでなく、金子みすずに関する遺品の保管や展覧会などを行っているJULA出版局の編集者に、展覧会「金子みすずの詩」について貴重なお話を伺う。 参加者 13名

講演会「金子みすゞ甦りの軌道～まなざしに導かれて～」	6月28日	金子みすゞの作品を発掘し、その魅力を世に広めた金子みすゞ記念館館長の矢崎節夫氏を招き、金子みすゞについて語っていただく。 講師：矢崎節夫氏(金子みすゞ記念館館長) 参加者 50名
イルブ童画館 館長講演会	9月6日	山岸館長による講演会。企画展の内容に沿って、武井武雄が生涯を通して作った、様々な創作に関わる組織とその仲間たちについて講演する。 参加者 10名
講演会「武井武雄 人生と作品について」	2月7日	生誕 130年武井武雄全国巡回展を企画したイルブ童画館の山岸館長が、武井武雄の人生と作品について講演する。 参加者 12名
対談「童画作家と平和」	2月28日	武井武雄や初山滋など、戦前から戦後にかけて活躍した童画家たちは多数いたが、それぞれ戦争を経験し、戦後、様々な思いをもって創作活動に励んだ。本展で展示している刊本作品No.84『平和白書』は、武井の平和についての考えを表現している作品である。ちひろ美術館で長年学芸員をされていた竹迫祐子氏と、当館館長山岸による、戦前から戦後にかけて活躍した童画家たちの平和に対する考えなどを対談によって考察する。 参加者 23名

シ 喫茶での展示会事業

＜ 喫茶ラムラム事業 ＞

事業名	月日	内容
オリジナルメニューの開発・販売	6月5日 ～ 11月4日	武井武雄をテーマに、限定メニューを開発・販売。 売上：キラキララムラムソーダ / 195食
オリジナルメニューの開発・販売	11月21日 ～ 3月16日	限定メニューを開発・販売。 売上：ハニーマスタードチキンプレート / 42食

公2 都市緑化及び都市公園等に関する普及啓発及び利用促進並びに運営管理を行い、もって市民福祉の増進と文化芸術の振興に寄与する事業

鳥居平やまびこ公園ほか

ア 緑化促進・街路樹管理事業

A 街路樹管理業務(低木剪定、除草) 市土木課

- ① 主要地方道下諏訪辰野線 剪定350㎡、除草175㎡
 - ② 10号線(十五社通り線) 剪定946㎡、除草473㎡
 - ③ 30号線(東堀線) 剪定619㎡、除草309.5㎡
 - ④ 25号線(中央通り線他) 剪定52㎡、除草26㎡
 - ⑤ 岡谷265号線他 剪定82㎡、除草41㎡
 - ⑥ 岡谷274号線 剪定130㎡、除草65㎡
 - ⑦ 123号線(捷徑橋線) 剪定103㎡、除草51.5㎡
 - ⑧ 116号線(中浦通り線) 剪定284㎡、除草142㎡
 - ⑨ 岡谷6号線 剪定70㎡、除草35㎡
 - ⑩ 6号線(天竜川通り線) 剪定35㎡、除草17.5㎡
- ※ 他に、民間から受託した芝生刈込、荒地整備等6件を実施

B きのコホダ木等の販売

- ・きのコホダ木:53本、薪・ウッドチップ:16件(軽トラック16台)

C 旧ラベンダー園管理関係

- ・残存ラベンダー整株(枯株除去)、整枝、除草等管理
- ・植物園運営(水仙、ハナビシソウ、カモミール、しゃくやく他)
- ・収穫祭用野菜栽培(長ネギ、大根、サツマイモ、落花生、白菜他)

D 水芭蕉園・ブルーベリー園管理関係

- ・育成管理

E 山野草育成保護、プランター設置(花づくり)

- ・園内自然草花の保護管理
- ・園内各所へのプランター設置と管理

イ イベント事業

A 第33回やまびこフェスティバル 令和7年8月10日、11日(予備日)

イベント名	内 容	収入額(円)
2日ともに荒天のため、中止		
令和6年度		42,650

B やまびこ夜景コンサート

開催日	内 容	有料入場者(人)	収入額(円)
7月12日	佐原壮也 バス・バリトンリサイタル	69	171,000
8月30日	PATIOS(パトワ)コンサート	33	62,500
計		102	233,500
令和6年度		124	303,000

C やまびこ草木染教室

開催日	内 容	参加者(人)	収入額(円)
5月21日	松・ウワミズザクラを使いストールを染める	8	37,200
10月17日	栗を使いストールを染める	4	20,700
計		12	57,900
令和6年度		16	79,400

D センターハウスイベント事業 (プリンス&スカイラインミュージアム)

摘 要	内 容		
営業期間	令和7年4月13日から令和7年11月3日まで		
ミュージアムの内容	(1)展示内容		
	・歴代プリンス、スカイライン	32台	
	・エンジン	13台	
	・ミニチュアカー	約 400台	
	・書籍類	約 50点	
	(2)各種イベント 1回		
入場者数 入場料収入	大人	4,442 人	4,442,000 円
	子供(中学生以下)	429 人	85,800 円
	団体、割引等	8,863 人	6,713,400 円
	招待者等	40 人	38,400 円
	合計	13,774 人	11,279,600 円
令和6年度	14,782 人	12,008,700 円	

E やまびこ秋の収穫祭 令和7年10月11日

内 容	参加者	収入額(円)
サツマイモの巻き体験、焼きイモ・豚汁サービス	親子15組54人	5,300
令和6年度	親子12組39人	20,200

ウ スポーツ施設・遊具施設等管理事業

A マレットゴルフ場、ディスクゴルフ場営業

令和7年4月13日から令和7年11月3日まで

マレットゴルフ	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	692	0	692	198,400	

令和6年度		711	225,300	
-------	--	-----	---------	--

ディスクゴルフ	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	142	0	142	28,400	

令和6年度		126	25,200	
-------	--	-----	--------	--

マレットゴルフ大会

開催日	大会名	参加者(人)	備考
5月15日	やまびこ春季マレットゴルフ大会	27	
7月17日	やまびこ夏季マレットゴルフ大会	雨天中止	
9月18日	やまびこ秋季マレットゴルフ大会	33	
合計		60	

令和6年度		122	
-------	--	-----	--

B スポーツ施設、サマーボブスレー等遊具施設営業

令和7年4月13日から令和7年11月3日まで

施設名	有料利用(人)	減免利用(人)		合計(人)	利用料(円)	備考
		一部	全額			
サマーボブスレー	10,181			10,181	5,553,250	
サイクリング	2,340			2,340	395,350	
テニスコート(件)	71			71	33,680	
スポーツひろば(件)	53	40	1	94	104,460	
コインロッカー	46			46	2,300	
望遠鏡	1,457			1,457	145,700	
合計	14,148	40	1	14,189	6,234,740	

令和6年度				12,094	4,629,760	
-------	--	--	--	--------	-----------	--

バッテリーカー利用状況 令和7年4月13日から令和7年11月3日まで

	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	7,530	0	7,530	753,000	
令和6年度			8,808	880,800	

おもしろ自転車利用状況 令和7年4月13日から令和7年11月3日まで

	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	4,325	0	4,325	1,297,500	
令和6年度			4,314	1,294,200	

どんぐりポッポ利用状況 令和7年4月13日から令和7年11月3日まで

有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
3,260 (大人2,068人) (小人1,192人)	56	3,316	1,065,600	
令和6年度		3,898	1,169,400	

エ 岡谷市都市公園の運営管理事業

1 鳥居平やまびこ公園

①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
機械警備・定期巡回警備	毎日
電気工作物保安管理	月1回
やまびこリフト始業点検	毎運転日
やまびこリフト定期検査	月1回(5月～11月)
やまびこリフト適合確認検査	年1回(4月)
やまびこリフト振動測定	年1回(4月)
センターハウスエレベーター保守点検	月1回(4月～11月)
センターハウス消防用設備点検	年2回
受水槽点検清掃業務	年1回(4月)
汚水処理施設維持管理業務	年4回(4,6,8,10月)
汚水処理施設清掃	必要に応じて適宜
時計塔点検整備	年1回
溪流ひろば、中央ひろば揚水ポンプ点検 (次亜塩素酸注入装置含む)	月1回(4月～9月)
遊具定期点検	月1回
専門業者による遊具点検	年1回
園内巡視(通年)	毎日(管理者の休日は除く)
便所汲み取り	適宜
ホームページの管理運営	適宜
雪かき(園路・駐車場)	降雪、利用状況を見る中で実施

②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
芝刈り(4月、8月～10月)	月1回
芝刈り(5月～7月)	月2回
草刈り等	年3回
剪定	年1回
施肥	年1回
除草	適宜
病虫害防除	適宜
補植・灌水	適宜

③清掃業務

内 容	実 施 時 期
有料施設清掃(4月～11月)	営業日毎
有料施設以外の清掃	月2回程度
トイレ清掃(4月～11月)	毎日
管理棟 館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
トイレ清掃	毎日
センターハウス(4月～11月)館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
ワックスがけ	年1回(4月)
トイレ清掃	営業日毎
レストラン(4月～11月)館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
ワックスがけ	年1回(4月)
トイレ清掃	営業日毎
ごみ収集	毎日
排水施設の清掃	年2回程度

④設備・備品管理業務

- ・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

- ・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

- ・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

- ・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

2 岡谷湖畔公園

①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
電気工作物保安管理	月1回
湖上噴水点検(4月～12月)	年4回
せせらぎろ過器点検(次亜塩素注入装置含む)	月1回(4月～9月)
時計点検整備	月1回
遊具定期点検	月1回
専門業者による遊具点検	年1回
トイレ汲取り(4月～11月)	適宜
園内巡視	毎日(管理者の休日は除く)
雪かき(園路・駐車場)	降雪、利用状況を見る中で実施

②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
芝刈り(4月、8月～10月)	月1回
芝刈り(5月～7月)	月2回
草刈り等	年3回
剪定	年1回
施肥	年1回
除草	適宜
病虫害防除	適宜
補植・灌水	適宜

③清掃業務

内 容	実 施 時 期
園内清掃(4月～11月)	週3回
(12月～3月)	週1回
ごみ収集	毎日
トイレ清掃	毎日
マレット場仮設トイレ清掃(4月～11月)	週2回
排水施設の清掃	年2回程度

④設備・備品管理業務

・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

3 蚕糸公園

①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
園内巡視	毎日(管理者の休日は除く)
イルミネーションの設置・管理・撤去	11月から3月
除雪(園路、施設周り)	降雪、利用状況を見る中で実施

②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
花苗植込み	適宜
芝刈り(4月～10月)	週1回を基本とするが生育状況に応じて適宜行う
草刈り等	適宜
除草	適宜
剪定	年1回
病虫害防除	適宜
施肥	年1回
補植・灌水	適宜

③設備・備品管理業務

・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

鳥居平やまびこ公園入園者状況 令和7年4月13日から令和8年3月31日まで

令和7年度入園者 110,800 人
 前年度比 Δ 7,200 人
 (令和6年度 118,000 人)

月 \ 年度	令和7年度 (人)	令和6年度 (人)	前年比(人)
4	8,500	11,300	Δ 2,800
5	18,500	24,200	Δ 5,700
6	12,400	11,800	600
7	14,400	16,600	Δ 2,200
8	19,700	19,300	400
9	18,000	13,400	4,600
10	11,100	13,400	Δ 2,300
11	3,200	3,600	Δ 400
12~3	5,000	4,400	600
計	110,800	118,000	Δ 7,200

公3

地域の国際化に対応するための広報、相談及び在住外国人生活支援並びに国際交流に関する啓発、研修、親善活動の一層の充実を図り、よりよい多文化共生社会の構築に寄与する事業

国際交流センター

ア 国際理解推進事業

・国際交流員設置事業

◇ ジャーレッド スタンフォード (ニュージーランド)

期 間 : 令和7年4月1日から令和8年3月31日

- ① 国際交流事務…国際交流事業の企画立案及び実施に当たっての協力・助言、外国からの訪問客の対応、行政関係の通訳・翻訳
- ② 市民等(保育園・小中学校)に対する語学指導
- ③ 在住外国人への情報提供及び相談・指導
- ④ 海外姉妹都市等交流の推進・支援
- ⑤ ホームページ・フェイスブックの作成、更新、翻訳等

・「世界にタッチ英語にふれよう事業」

期 間 : 6月24日(火)～2月26日(木)

対 象 : ①公立保育園(10園) ②幼稚園(2園)

実施園 : ①10園(みなと、西堀、横川、あやめ、小口、今井、川岸、長地、神明、成田) ②2園(聖母、ヤコブ)

講 師 : 国際交流員

内 容 : 保育園及び幼稚園の年中、年長児を対象に、園児が生の英語に触れる機会を創出し楽しく英語を学習する

延べ園児数 : ①618名 ②75名

・イングリッシュピクニック

日 時 : 6月7日(土) 10:30～14:00

場 所 : 岡谷湖畔公園

講 師 : 国際交流員

内 容 : 日頃から英語を学習している多国籍の方が、国際交流員とゲームなどを通じて生の英会話に触れる

参加者 : 31名

・「小学校低学年外国語活動体験事業」(～英語の物語と音楽で学ぼう～)

期 間 : 9月3日(水)～1月8日(木)

対 象 : 小学校(7校)

実施校 : 6校 (川岸、上の原、岡谷田中、湊、神明、小井川)
講師 : 国際交流員、センター係長
内容 : 小学校の1、2年生を対象に音楽を交えた英語の読み聞かせをベースに、所要時間に応じて、歌やゲームを通じて子どもたちが自然に英語に親しむことが出来るプログラムを提供する
参加児童数 : 308名

・岡谷市放課後子どもの居場所づくり事業との連携

期 日 : 9月10日(水)、9月17日(水)
場 所 : 神明小学校
講 師 : 国際交流員
内 容 : 児童を対象に、外国の文化の紹介や英語を使ったゲームを通して英語に親しむ
参加児童数 : 36名

・インターナショナルキャンプ

日 時 : 9月20日(土)～9月21日(日)
場 所 : 国立信州高遠青少年自然の家
講 師 : 国際交流員
内 容 : 多国籍の方がゲームやアクティビティ等を通じて、2日間英語で交流を深め学習する
参加者 : 19名
参加者国籍 : 日本、フィリピン、中国、インドネシア、ベトナム、アメリカ、インド、パキスタン、ニュージーランド

・としょかん読書まつり

期 日 : 10月19日(日)
場 所 : 岡谷図書館
講 師 : 国際交流員
内 容 : 子どもを対象に英語と日本語での読み聞かせ
参加児童数 : 10名

・高校生国際推進支援事業

日 時 : 11月6日(木) 13:10～14:50
対 象 : 岡谷南高等学校1年生
場 所 : 岡谷南高等学校
講 師 : 国際交流センター係長
内 容 : 「ようこそ先輩」と称する卓話
生徒が自分自身の将来を描き、視野を広げるきっかけとなる卓話を実施
聴講者 : 47名

・クリスマスキッズイベント

・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業

内 容 : 日本語の理解が十分ではない外国籍児童及び生徒の学習時の通訳支援のため、小中学校へ外国語支援員を派遣

派遣校 : 市内2小学校、3中学校

派遣相談員 : ポルトガル語(1名)、タガログ語・英語(1名)

派遣回数 : ポルトガル語(週1回)、タガログ語・英語(週3回)

延派遣回数 : 164回

エ 広報紙の発行等情報発信事業

・ホームページによる情報発信

内 容 : 国際交流センターの活動について紹介
国際交流に係る情報発信
イベント情報
生活のための情報等

掲載件数 : 24件

アドレス : URL : www.oiea.jp

・フェイスブックによる情報発信

内 容 : 外国籍住民への様々な情報提供と、国際交流センター活動を世界に向けて情報発信

掲載件数 : 25件

アカウント名 : Okaya International Center

オ 国際交流活動事業

・姉妹都市提携60周年記念事業(受入)

期 間 : 5月20日(火)～5月24日(土) 5日間

受入者 : 6名(副市長、シティマネージャー、議員3名、ドナ・クリス)

主な体験交流・見学場所等 :

市長表敬訪問、姉妹都市友好調印式、フレンドシップゾーン、岡谷蚕糸博物館、イルフ童画館、旧林家住宅茶道体験等

・第34回姉妹都市高校生生活体験事業

～マウント・プレザント市高校生生活体験受入事業～

期 間 : 8月2日(土)～8月14日(木) 13日間

受入者 : 高校生8名、引率者1名 計9名

主な体験交流・見学場所等 :

市長表敬訪問、鳥居平やまびこ公園、岡谷蚕糸博物館、岡谷工業高等学校茶道体験、岡谷南高等学校弓道等文化体験、イルフ童画館、太鼓

体験と太鼓祭りへの参加等

カ 国際理解共催事業

・イングリッシュ・サロン支援派遣事業

期 間 : 4月25日(金)～3月6日(金) 計6回

場 所 : カノラホール会議室

内 容 : 国際交流員を派遣し、英語だけの会話による自然な英会話能力向上を支援

延参加者 : 48名

ある程度英会話能力がある一般市民、在住外国人による自由参加

・岡谷警察署 岡谷多文化共生推進協議会 講演会

期 日 : 6月9日(月)

場 所 : テクノプラザおかや

講 師 : センター係長、国際交流員

内 容 : 「多文化共生について」と「ニュージーランドと日本の文化の違い」

聴講者 : 25名

・第20回 長野県外国人県民による写真展示会

期 間 : 6月23日(月)～6月27日(金)

場 所 : イルフプラザカルチャーセンター

内 容 : 県国際交流課の企画による「推し長野」をテーマに外国人県民が長野の魅力を撮影した巡回写真展示会への協力

・その他、支援・協力事業

① (公財)長野県国際交流推進協会への参画

② ユニセフの募金活動に協力

キ 英語スピーチコンテスト事業

・第34回岡谷市英語スピーチコンテスト

日 時 : 12月14日(日) 10:00～17:00

場 所 : 諏訪湖ハイツ

参加者 : 中学生8名、高校生13名 計21名

主 催 : 岡谷市・岡谷市教育委員会・(公財)おかや文化振興事業団

内 容 : 岡谷市の英語教育のさらなる充実を図り、国際化時代に対応できる人材を育成するため、中学生、高校生を対象に開催

II 収益事業等

収1 収益事業

(単位:円)

岡谷市文化会館(カノラホール)

事業区分	令和7年度収入	令和6年度収入
入場券受託販売	350,742	589,242
ホール等賃貸	32,343,893	32,266,777
喫茶運営	1,232,115	1,241,175
小 計	33,926,750	34,097,194

日本童画美術館(イルフ童画館)

事業区分	令和7年度収入	令和6年度収入
ミュージアムショップ	19,419,149	15,045,651
喫茶運営	1,962,941	1,880,408
小 計	21,382,090	16,926,059

鳥居平やまびこ公園

事業区分	令和7年度収入	令和6年度収入
事務所横売店運営	4,252,605	4,162,630
センターハウスレストラン運営	3,608,772	3,189,821
プリンス&スカイラインミュージアム売店運営	11,657,462	12,671,072
小 計	19,518,839	20,023,523

合 計	74,827,679	71,046,776
-----	------------	------------

Ⅲ 組織に関する事項

(1) 評議員会

① 令和7年6月24日(火) 令和7年第2回定時評議員会

- ・報告事項 令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書
- ・議案第5号 令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産
増減計算書の附属明細書
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録
以上原案どおり承認
- ・議案第6号 公益財団法人おかや文化振興事業団評議員の選任について
 - 評議員 小口 悦子 選任
 - 評議員 小口 典久 選任
 - 評議員 帯川 豊博 選任
 - 評議員 佐藤 有司 選任
 - 評議員 徐 正子 選任
 - 評議員 竹村 安弘 選任
 - 評議員 宮坂 邦彦 選任
 - 評議員 宮澤 茂 選任
 - 評議員 守屋 秀美 選任
 - 評議員 両角 美雪 選任
- ・議案第7号 公益財団法人おかや文化振興事業団理事の選任について
 - 理事 味澤 宏重 選任
 - 理事 有賀メアリー 選任
 - 理事 岩垂 俊男 選任
 - 理事 岡本 典幸 選任
 - 理事 小口 浩史 選任
 - 理事 木下 美樹 選任
 - 理事 根岸 芳郎 選任
 - 理事 藤森 博文 選任
 - 理事 向山伊保江 選任
 - 理事 横内 由和 選任
- ・議案第8号 公益財団法人おかや文化振興事業団監事の選任について
 - 監事 牛越 智彦 選任
 - 監事 宮澤 順 選任

② 令和8年3月26日（木） 令和8年第1回臨時評議員会

- ・報告第1号 補正予算の承認を求めることについて
- ・報告第2号 補正予算の承認を求めることについて
- ・報告第3号 補正予算の承認を求めることについて
- ・議案第1号 公益財団法人おかや文化振興事業団定款の変更について
- ・議案第2号 公益財団法人おかや文化振興事業団役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部を改正する規程
- ・議案第3号 令和8年度公益財団法人おかや文化振興事業団公益目的事業の種類及び内容並びに収益事業の内容／事業計画書
- ・議案第4号 令和8年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支予算書
- ・議案第5号 令和8年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み
以上原案どおり承認
- ・議案第6号 公益財団法人おかや文化振興事業団理事の選任について
理 事 木下 稔 選任
理 事 城田 守 選任

(2) 理事会

① 令和7年4月1日（火） 令和7年第2回4月書面理事会

- ・議案第7号 公益財団法人おかや文化振興事業団常務理事の選定について
常務理事 小口 浩史（新任）

② 令和7年5月30日（金） 令和7年第3回5月理事会

- ・議案第8号 令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書
- ・議案第9号 令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産
増減計算書の附属明細書
令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録
- ・議案第10号 議案第8号及び議案第9号を議題とする評議員会の開催について
以上原案どおり承認

③ 令和7年6月24日（火） 令和7年第4回6月理事会

- ・議案第11号 公益財団法人おかや文化振興事業団理事長及び常務理事の選定について
理 事 長 岩垂 俊男（再任）
常務理事 小口 浩史（再任）

- ④ 令和7年11月18日(火) 令和7年第5回11月理事会
 ・報告事項 令和7年度公益財団法人おみや文化振興事業団上半期事業報告について
 以上原案どおり承認
- ⑤ 令和7年12月19日(金) 令和7年第6回12月書面理事会
 ・議案第12号 公益財団法人おみや文化振興事業団給与規程の一部を改正する規程
 以上原案どおり承認
- ⑥ 令和8年3月3日(火) 令和8年第1回3月理事会
 ・報告第1号 専決処分の承認を求めることについて
 ・報告第2号 専決処分の承認を求めることについて
 ・議案第1号 公益充実資金の積立計画中止について
 ・議案第2号 令和7年度公益財団法人おみや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み補正予算(第2号)
 ・議案第3号 公益財団法人おみや文化振興事業団定款の変更について
 ・議案第4号 公益財団法人おみや文化振興事業団組織規程等の一部を改正する規程
 ・議案第5号 公益財団法人おみや文化振興事業団給与規程の一部を改正する規程
 ・議案第6号 公益財団法人おみや文化振興事業団役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部を改正する規程
 ・議案第7号 公益財団法人おみや文化振興事業団就業規程の一部を改正する規程
 ・議案第8号 公益財団法人おみや文化振興事業団会計処理規程の一部を改正する規程
 ・議案第9号 公益充実資金の積立計画の設定について
 ・議案第10号 令和8年度公益財団法人おみや文化振興事業団公益目的事業の種類及び内容並びに収益事業の内容/事業計画書
 ・議案第11号 令和8年度公益財団法人おみや文化振興事業団収支予算書
 ・議案第12号 令和8年度公益財団法人おみや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み
 ・議案第13号 議案第3号、議案第6号、議案第10号、議案第11号及び議案第12号を議題とする評議員会の開催について
 以上原案どおり承認

(3) 監事会

令和7年5月22日(木) 監事による監査を実施

監査項目

- ・令和6年度公益財団法人おみや文化振興事業団事業報告
- ・令和6年度公益財団法人おみや文化振興事業団事業報告の附属明細書
- ・令和6年度公益財団法人おみや文化振興事業団貸借対照表
- ・令和6年度公益財団法人おみや文化振興事業団正味財産増減計算書

- ・令和6年度公益財団法人おみや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- ・令和6年度公益財団法人おみや文化振興事業団財産目録